平成15年度事業計画

I 環境保全活動促進事業

1 研修会・交流会等の開催

(1) ふくい環境シンポジウム

環境保全活動の普及とパートナーシップの拡大を図るため、環境シンポジウムを県と共催する。

- ①開催時期 平成16年2月頃
- ②内 容 基調講演：環境保全に関する講演
パネルディスカッション、事例発表会等

(2) パートナーシップ交流会

個人から各種団体まで規模や活動内容が多様化している環境保全活動について、団体間等の情報交換をし互いの連携を図るため、交流会を開催する。

- ①内 容 テーマ別交流会での意見交換会
- ②開催時期 平成16年1月頃

(3) リサイクルバスツアー

自分が出したごみがどのような過程を経てリサイクルされるのか、ごみの流れを追いながら、リサイクルの実態、その役割の重要性を認識してもらい、リサイクルの推進を図るため、リサイクルバスツアーを開催する。

- ①内 容 リサイクル施設等のバスでの見学
- ②開催時期 平成15年10月頃

(4) 親子環境教室

親子を対象に、環境に関する学習会を開催する。

- ①内 容 例：科学実験教室、リサイクルクラフト教室、自然環境教室
- ②対 象 県内在住の小学生とその保護者
- ③開催時期 平成15年8月23～24日頃
- ④場 所 福井県児童科学館（春江町）

(5) 企業研修会

- ①対 象 県内企業・市町村等の環境担当者
- ②開催時期 平成15年11月頃
《例》環境保全事例発表会、グリーン購入研修会、循環型社会研修会等

2 環境カレンダーの作成

身の回りの生活の中から環境問題を考える機会を増やし、環境保全に関する意識の高揚を図るため、環境情報を盛り込んだ環境カレンダーを作成する。

3 環境アドバイザーの派遣

会員企業が開催する研修会などに、「福井県環境アドバイザー」派遣の助成を行う。
(年5回)

4 環境保全活動の啓発

(1) 「クリーンアップふくい大作戦（6月1日）」を県・市町村等とともに主唱し、会員に参加を呼びかける。

- (2) 県等と連携し、「アイドリングストップ運動」の普及啓発を行う。
- (3) 県等と連携し、「ノーマイカーデー（毎月1日、16日）」の普及啓発を行う。
- (4) 県等が主唱する「ごみスリム・スリム運動」と連携し、リサイクル活動を推進する。
- (5) みんなのかんきょう等を活用し、「ごみになるものは断ろう！」キャンペーンを展開する。

II 情報紙発行事業

環境問題や環境教育に関する情報、企業やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報紙を定期的に発行する。

- ①発行回数 4回
- ②発行部数 各2,900部
- ③配布先 協議会会員、図書館、公民館、ショッピングセンター等

III 表彰事業

環境保全活動のより一層の推進を図ることを目的として、環境保全活動に関し、地道にたゆまぬ努力を続けている個人、団体、学校、企業で、その活動が賞賛に値する者を表彰する。

- 表彰者 個人の部 2名
- 団体の部 6団体
- 学校の部 3校

IV 普及広報事業

協議会の活動目的、事業内容等を県民に広く周知し、新規会員を獲得するためパンフレットの配布や、アースデイふくい 2003（平成15年6月予定）等への参加を通じ、普及広報活動を実施する。

V 会議等

下記のとおり会議を開催する。

(1) 総会・講演会

- 開催日 平成15年5月9日（金）
- 場所 国際交流会館多目的ホール
- 内容 総会：平成14年度事業報告および収支決算報告について
 平成15年度事業計画（案）および収支予算（案）について
講演会：演題「安心・安全はまちの売りもの」
 講師早稲田商店会会長安井潤一郎氏

(2) 役員会

- 開催日 平成15年5月9日（金）
- 場所 国際交流会館第2応接室
- 内容 総会提出議案について

(3) 企画委員会（4回開催予定）

(4) 表彰選考